

## 第33回 島原半島ソフトボール愛好者大会開催要項

1. 趣 旨 島原半島（雲仙市・島原市・南島原市）内のソフトボール愛好者の親睦と健康増進を図るとともに、ソフトボール競技の普及発展に寄与することを目的とする。
2. 主 催 南島原市ソフトボール協会
3. 後 援 南島原市・南島原市教育委員会、南島原市体育協会、島原市ソフトボール協会、雲仙市ソフトボール協会、ｽﾎｰｯｼｮｯﾌﾟ ﾅﾝｽﾎﾟ
4. 期 日 令和4年11月6日（日） 第1試合は準備が整い次第実施する。
5. 会 場 【SPの部】布津グラウンド 【FPの部】有家総合運動公園  
※チーム数によっては、SP・FPの部を1会場にて開催します。
6. 参加資格 ファーストピッチの部及びスローピッチの部とし、島原半島内に居住する者または勤務する者で構成するチーム。
7. 試 合 球 協会認定の3号ゴムボールとする。（主催者側で準備する）
8. 競技規則 ①日本ソフトボール協会 2022年度オフィシャルソフトボールルールによる。  
②試合は、7回70分ゲームとする。5分前には新しいイニングには入らない。  
なお、7回または70分終了時、同点の場合は抽選(9人によるジャンケン)により決する。  
③試合中、雷鳴がかすかに聞こえたら、ただちに試合を中断する。
9. 競技方法 ①各試合の審判は、参加チームで行う(第1試合は、第2試合のチーム、第2試合以降は敗者チーム) なお、割り当てられた試合は必ず審判を行うこと。  
②クラス分けは、ファーストピッチの部、スローピッチの部とする。  
③デーゲームを原則とするが、諸般の事情でナイトゲームになる場合もある。  
④試合はトーナメント方式とする。
10. 監督会議 11月6日(日)8時より大会会場（SPの部/布津グラウンド、FPの部/有家総合運動公園  
組合抽選 にて行う。  
※チーム数によっては、SP・FPの部を1会場にて開催します。  
⑤FPの部、SPの部の前年度優勝チームは優勝旗を持参してください。
11. 開会式 実施しない。
12. 申込方法 別紙の参加申込書に必要事項を記入し、参加料7,000円を添えて、10月29日(土)  
午後5時迄に必着するよう現金書留または口座振り込みにて下記宛お申し込み下さい。

**締切後の、申込みは一切受けませんので期限を厳守して下さい。**

〒859-2212 南島原市西有家町須川 1619  
南島原市ソフトボール協会 山奥 博文 宛  
携帯 090-7159-0922 0957-82-4511  
Eメール（事務局\_小谷） spks2r69@himawarinet.ne.jp

《振込先》

十八銀行西有家支店 普通 1017585  
名義/南島原市ソフトボール協会

13. 表彰
- ①優勝チーム；優勝旗（持ち回り）、賞状、副賞
  - ②準優勝チーム；賞状、副賞
  - ③3位チーム；賞状、副賞
14. 傷害措置
- 選手の傷害については、試合中または参加の途中において傷害を受けた場合、応急措置の他主催者はその責任を一切負わないので、各チームはスポーツ傷害保険と損害賠償保険等必ず加入の上参加すること。
15. その他
- ①金属スパイクの使用は認めない。  
**金属スパイクを使用した選手は退場とする。**
  - ②服装は統一しなくてもよいが、帽子の着用と背番号は必ず付けること。  
ただし、**0番や00番は認めない**。監督30番と主将10番は従来どおり着用のこと。
  - ③チームからの審判員派遣について
    - 1) **1試合目の審判員・記録は2試合目のチームで行う。**  
球審・1～3塁塁審の4名で構成するので、2試合目のチームから各2名派遣する事。ただし、1回戦不戦勝するチームからは4名派遣をすること。  
**※1試合目の開始時間30分前までに、大会会場の球場へ集合しておくこと。**
    - 2) **2試合目以降、1試合目の敗者チームから球審・1～3塁塁審を派遣すること。**
    - 3) 決勝戦のみ協会所属の公認審判員で行う。
    - 4) 審判員など派遣したチームには従来どおり、1,000円の日当を協会から支給する。
    - 5) その他  
球審用のマスクは各チームで持参する事。その他の用具等については協会で準備する。
  - ④日本ソフトボール協会による「新型コロナウイルス感染症におけるソフトボール活動の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」及び今後の感染状況を踏まえ、感染予防に努め開催する。